

9月 8-14日

格言 30章

136 番の歌と祈り | 開会の言葉（1分） 有田悟 | 田中克彦

神の言葉の宝

1. 「私を貧しくも裕福にもしないでください」 （10分） 浮田蒼

富ではなく神を信頼するなら、本当の意味で幸せになれる。 (格 30:8, 9。塔研 18.01 24-25 ページ 10-12 節)

貪欲な人は決して満足しない。 (格 30:15, 16。塔 87 5/15 30 ページ 7 節)

聖書の原則は不必要的負債やストレスを抱えないようにするのに役立つ。 (格 30:24, 25。塔 11 6/1 10 ページ 3 節)



家族の崇拜でやってみよう お金をどう見ているか、家族で話し合う。 (塔研 24.06 12 ページ 18 節)

2. 宝石を探し出す（10分） 有川聖七

格 30:26 イワダヌキ(*ハイラックス)は力強い生き物(d*民)ではないが、大岩に巣を構える。

イワダヌキから何を学べるか。 (塔 09 4/15 17 ページ 11-13 節) 11 別の比較的小さな生き物であるイワダヌキからも、重要な教訓を学べます。 (箴言 30:26 を読む。) 大きめのウサギのようにも見えますが、丸っこい小さな耳と短い足を持っています。この小さな動物は、岩の多い所にすんでいます。とても目がよく、岩場の穴や割れ目に隠れるので、捕食動物から身を守ることができます。緊密な集団生活を送るように造られているので、保護され、冬でも暖かく過ごすことができます。*イワダヌキについてさらに詳しくは、「目ざめよ！」誌、1990年9月8日号、15-16ページを参照。

12 イワダヌキから何を学べるでしょうか。まず注目できる点として、イワダヌキは攻撃に対して無防備ではありません。鋭い視力で遠くにいる捕食動物を見つけ、命を救う避難所となる穴や割れ目の近くにとどまります。同じように、わたしたちも鋭い靈的な視力を持ち、サタンの世に潜む危険を見極める必要があります。使徒ペテロはクリスチヤンたちにこう訓戒しました。「冷靜さを保ち、油断なく見張っていなさい。あなた方の敵対者である悪魔がほえるライオンのように歩き回って、だれかをむさぼり食おうとしています」。 (ペテー 5:8) イエスは地上にいた時、いつも油断なく見張り、忠誠を破らせようとするサタンの試みに警戒していました。 (マタ 4:1-11) 追隨者たちにとって素晴らしい模範です。

13 油断なく見張る一つの方法は、エホバが差し伸べてくださっている靈的な保護に頼ることです。神の言葉を研究し、クリスチャンの集会に出席することをないがしろにしてはなりません。
(ルカ 4:4。ヘブ 10:24, 25) さらに、イワダヌキが緊密な集団生活を送るように、わたしたちも仲間のクリスチャンと良い関係を保ち、「相互に励まし合う」必要があります。(ロマ 1:12) エホバが与えてくださる保護に頼ることにより、次のように書いた詩編作者ダビデに同意していることを示せます。「**エホバはわたしの大岩、わたしのとりで、わたしを逃れさせてくださる方なのです。わたしの神はわたしの岩。わたしはそのもとに避難します**」。—詩 18:2。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。 (30:1-3) :1 のイティエルとウカルに告げた以前の翻訳では「強健な人」が:2-3 で「自分が無知で最も聖なる方の知識を得ていない」と述べている。私たちも自分がエホバの証人であると言いながらエホバからの知恵や知識を得る聖書通読の大切な習慣を怠る危険がある。謙遜に自分の習慣を見直し改善しなければいけないと感じた。

3. 聖書朗読 (4 分) 格 30:1-14 (教励 第 2 課) 竹林直毅

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 柴田まり子 愛込 1-3 石原里佳

(4 分) 家から家で。 「ものの塔 2025 No.1」を使って会話を始める。 (愛込 レッスン 1 ポイント 3)

5. 再び話し合う 竹林亜矢子 愛込 9-3 伊藤本子

(4 分) 公共エリア伝道。 (愛込 レッスン 9 ポイント 3)

6. 信じていることを説明する 阿部直生 教励 7

(4 分) 話。 イ聖記事 102 主題: ギャンブルは罪ですか。 (教励 第 7 課)

クリスチャンとして生活する

80 番の歌

7. 「偽物の平和に惑わされないでください チビサ・セレマニ」 (5 分) 討議。水晶安章

動画を再生する。次の質問をする。

1. セレマニ兄弟の経験から、本当の幸せや安心感につながる決定をするために大切なのは何だと思いましたか。 (エレミヤ 45:5 しかし、あなた(パルク)は成功を追い求めている。 そうしたものを追い求めてはならない……) 物質的な安定より家族の絆や一致の方が大切で生活に真の安心感や幸福をもたらす。 安易に家族が離れて暮らすべきではない。

8. 9月の「組織の活動の進展」 (10 分) 動画を再生する。 有田悟

9. 会衆の聖書研究 (30 分) 大 レッスン 16-17 長谷川瑛一 朗読: 滝秀貞

閉会の言葉 (3 分) | 128 番の歌と祈り 伊藤勇一

^(格 30:1-33) ヤケの子アグルの言葉に含まれる重みのある言葉。イティエルとウカルに語ったもの。 1 私は他の誰よりも無知で、人が持つべき理解力に欠けている。 2 私は知恵を学ばなかつ